

「既成市街地における再生可能エネルギー導入と建築物省エネ化の推進  
についての実証実験」 に関する連携協定を締結しました！

2025（令和7）年12月24日

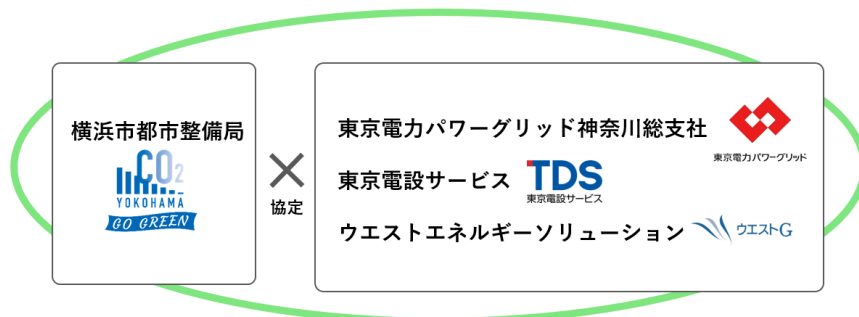
横浜市

東京電力パワーグリッド株式会社 神奈川総支社

東京電設サービス株式会社

株式会社ウエストエネルギーソリューション

2050年脱炭素社会の実現に向けて、脱炭素まちづくりを進めるため、横浜市関内エリアにおいて、太陽光発電設備等の設置拡大や省エネ化を推進する既成市街地のモデル事業を実施します。事業者公募の結果、横浜市（市長：山中 竹春）、東京電力パワーグリッド株式会社神奈川総支社（執行役員 総支社長：劉 伸行）、東京電設サービス株式会社（代表取締役社長：島田 敏彦）及び株式会社ウエストエネルギーソリューション（代表取締役社長：江頭 栄一郎）は、「既成市街地における再生可能エネルギー導入と建築物省エネ化の推進についての実証実験に関する連携協定」を締結しました。令和7～8年度の2か年で取組を推進していきます。



＜連携協定の主な内容＞

- （１）関内エリアにおける再生可能エネルギー導入拡大及び建築物の省エネ化の推進に関すること
- （２）中区庁舎別館への太陽光発電設備の設置等に関すること

＜具体的な取組内容について＞

モデルケースとして令和7年度中に中区庁舎に太陽光発電設備を設置するとともに、その後、省エネ対策についても検討します。また、それらの取組による費用対効果や、脱炭素まちづくりによるエリアのブランド力向上に関するビル所有者向けの勉強会を、エリアマネジメント組織と連携して開催します。

この勉強会を通じて、個々のビル所有者の取組意欲の向上を図り、エリア全体への再エネ設備導入及び省エネ化を促進します。エリア全体に脱炭素化に向けた取組を広げるとともに、この一連の取組が既成市街地の脱炭素まちづくりモデルになることを目指して、公民連携で取組を進めていきます。

（参考）令和7年10月17日記者発表「関内エリアを対象にした太陽光発電機設置及び省エネの実証実験の提案を募集します！」

URL：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/toshi/2025/shigaichidatsutanso.html>

以 上

【お問い合わせ先】

横浜市 都市整備局（企画課長 森 隆行）  
東京電力パワーグリッド株式会社 神奈川総支社  
東京電設サービス株式会社 お客さま事業本部  
株式会社ウエストエネルギーソリューション 東日本支店  
（ウエストホールディングス代表電話）

TEL:045-671-2007  
TEL:045-394-2706  
TEL:03-6371-3048  
TEL:03-6812-2501